

授業科目

相談援助各論III

担当教員名 青木 茂	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	◎	○

授業の概要

相談援助の対象について学ぶ。
相談援助実践を構成する理論・過程・要素等を学ぶ。

授業の目的

適切な相談援助を行うために、援助対象・援助方法を理解するとともに、援助の根拠と枠組みが説明できるようになる。

学習目標

- 1 援助対象ごとの（個人・家族・集団・地域等）「生活・状況・問題」を把握する視点を理解する。
- 2 ケアマネジメントの方法・過程、その意義と効果等を、説明できる。
- 3 グループを活用した相談援助、ネットワーキングの概要を理解する。
- 4 社会資源の内容と相談援助における意義を、説明できる。
- 5 事例分析を行う視点・方法の概要を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、授業の概要	講義	青木 茂
2	相談援助の対象(1)	講義 テキスト第1章	青木 茂
3	相談援助の対象(2)	講義 テキスト第1章	青木 茂
4	ケアマネジメントの内容と方法(1)	講義 テキスト第2章	青木 茂
5	ケアマネジメントの内容と方法(2)	講義 テキスト第2章	青木 茂
6	ケアマネジメントの内容と方法(3)	講義 テキスト第2章	青木 茂
7	グループを活用した相談援助	講義 テキスト第3章	青木 茂
8	場を活用した相談援助	講義 別途資料配布	青木 茂
9	中間のまとめ	講義 別途資料配布	青木 茂
10	コーディネーションとネットワーキング(1)	講義 テキスト第4章	青木 茂
11	コーディネーションとネットワーキング(2)	講義 テキスト第4章	青木 茂
12	社会資源の活用・調整・開発	講義 テキスト第5章	青木 茂
13	ソーシャルアクション	講義 テキスト第5章	青木 茂
14	事例分析の視点と方法	講義 別途資料配布	青木 茂
15	まとめ	講義 別途資料配布	青木 茂

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・社会福祉士養成講座 8 相談援助の理論と方法II	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	2016年	2,600円＋税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

期末試験により評価する。

履修上の留意点

テキストは、相談援助各論III・IVで同一のものを使用する。

オフィスアワー・連絡先

毎週水曜日・木曜日12:10～13:00
E317(研究棟2)
shigeru-aoki@nuhw.ac.jp